

**土俵際、
のこった! のこった!
雑草が。**

ネズミ
ムギ

はザクサ液剤で、しっかり防除!!

夏の
雑草に!!

非選択性茎葉処理除草剤

ザクサ
液剤

防除困難で知られる雑草 ネズミムギも、確実に仕留める!!

ジメジメとした季節もようやく終わりを告げ、いよいよ夏本番です。

この陽気に合わせるようにぐんぐんと成長する雑草を、今年もしっかり防除しましょう。

この季節の代表的な雑草のひとつにネズミムギが挙げられます。

小さな稲穂のような愛らしい見た目とは裏腹に、防除が困難な雑草としてもよく知られています。

でも、心配はいりません。ザクサ液剤をしっかりと散布すれば、より確実な防除が可能です。雑草に悩まされることのない、気持ちまで晴れ渡る夏が待っています。

防除の ポイント

- ザクサ液剤100倍液で株全体にしっかりと散布しましょう。
- 穂を付ける前に散布して、翌年に種が残らないようにしましょう。

■ ネズミムギ(ザクサ100倍での除草効果)



散布前



散布6日後

● ネズミムギ(イネ科)

イタリアンライグラスの名でも知られる、牧草としてヨーロッパから輸入された帰化植物。法面緑化などにも利用されてきましたが現在は逸脱し、畑地や空き地、道端などに生える雑草として日本全国で確認されています。1もしくは2年草で、30~90cmほどにまで直立で成長します。葉は線形で根元に多く、長さ15~35cm。6~8月には茎先に15~25個の柄のない小穂を交互につけます。よく似ているホソムギとは小穂に芒があることで区別できますが、最近は両者の雑種と思われる種も見かけられるようです。



ハウス周りの雑草防除で、 作物の被害を未然に防ぐ!!

ハウスの中はきれいでも、周辺は雑草が生え放題・・・そんな状況になっていませんか？
ハウス周りの雑草は、作物に被害をもたらす害虫のすみかになり、すぐ横のハウス内に簡単に侵入されてしまいます。害虫対策においても、雑草の防除は欠かせません。

問題害虫と、もたらされる病気を知る!

トマト黄化えそ病は、アザミウマ類によって媒介されたウイルスが原因で発症する病気です。



ミカンキイロアザミウマ



トマト黄化えそ病*

トマト黄化えそウイルスにより発生する病気で、アザミウマ類(特にミカンキイロアザミウマ)によって媒介されるのでアザミウマ類を防除することが重要です。また、雑草(ギシギシ、タンポポ、ノゲシ類、セイタカアワダチソウ、ハコベなど)に感染し伝染源となる場合もあるので、圃場とその周辺の除草を徹底しましょう。

*写真出典:茨城県病害虫防除所

害虫のすみかをザクサでなくす!

ザクサ液剤は、草種を選ばず、難防除雑草とされる雑草をはじめ、一年生雑草・多年生雑草に対しても効果を示します。ザクサをしっかりと散布することで、ハウス周りの雑草、つまり害虫のすみかをなくし、虫害および病害の低減に取り組みましょう。



散布前



散布後

■ザクサ液剤が効果を示す雑草(特に害虫が寄生しやすい雑草)

オランダミミナグサ、ホトケノザ、カタバミ、イヌビユ、カラスノエンドウ、シロツメクサ、アオビユ、イヌホオズキ、コセンダングサ、セイヨウタンポポ、ノボロギク、オオアレチノギク、スギナ、アサガオ、ヨモギ、セイタカアワダチソウ、ハルジオン、ヒメジオン など

大豆の畦間を ラクラク除草できる!

大豆Zバー(乗用管理機専用)

- 除草作業の労力軽減、時間の短縮に!
- 3畦用、5畦用の2タイプあり。
- ノズルにコックがついているので、片側散布も可能。
- メーカー、規格に合わせた取り付けが可能。
- 使用状況に合わせて、前方散布取り付け、
後方散布取り付けが可能。



※資料提供:株式会社 麻場

甘藷やにんじんの畝間除草、 水田畦畔の雑草管理に重宝してます!

JAかとり 大栄経済センター管内 甘藷生産者
原 金三さん

JAかとりは、千葉県北東部に位置し、米、野菜、畜産など多彩な品目を生産する農業地帯で、8月中旬から新米が収穫できる早場米の産地として知られています。首都圏から60~90キロという地の利を活かし、甘藷を中心に、50種類を超える野菜を京浜市場へ出荷しています。



取材
協力

JAかとり 大栄経済センター 〒287-0225 成田市吉岡551-1 TEL 0476-73-4413 <http://ja-katori.or.jp/>



粒が大きくさっぱり感があり、食味の安定したお米です。



JAかとりのだつまいもは海外からの高い評価を受け、現在マレーシアへの輸出も行っています。



北総台地の恵まれた土壌と太陽の恵みによって育つ美味しいニンジンです。